



長さ20メートルのロープを渡る訓練は、毎回真剣

救助のため1秒でも早く

ロープブリッジ救出訓練

毎年開催されている消防救助技術県大会は、インフルエンザの影響で今年度は中止。抽選となった関東大会も残念ながら選出されませんでした。東消防署の救助隊員は、県大会に向けて4月初旬から訓練を続けていました。その一つ『ロープブリッジ救出』は、要救助者を含む4人1組で逃げ遅れた要救助者を隣のビルから救出ロープに吊り下げ、けん引して救出することを想定した訓練です。隊員は、訓練とは言え、毎回真剣に救助訓練を実施していました。また、東消防署の岩澤救助副隊長は「日々の訓練は、実際の災害時に最善を尽くせるよう実施しているのであって、決して大会の結果だけが目的ではない」と話していました。

大会結果（市内上位3位）は
次のとおり（敬称略）

- ◇100m
 - 5年男子 2位 糸川 智哉（松尾）
 - 6年女子 1位 松井 恋（南郷）
 - 5年女子 2位 小川 真希（大平）
 - 3位 高橋 美紅（大平）
- ◇200m
 - 6年男子 1位 小笠原 諒（蓮沼）
 - 3位 小川 慶也（成東）
- ◇150m
 - 6年女子 3位 椎名 愛梨（蓮沼）
- ◇80mハードル
 - 6年男子 1位 小西 雄大（松尾）
 - 6年女子 1位 松井 恋（南郷）
- ◇1500m
 - 6年男子 2位 宮崎 智史（松尾）
 - 3位 小笠原 諒（蓮沼）
- ◇走り幅跳び
 - 6年女子 3位 唐笠 葵（鳴浜）
- ◇走り高跳び
 - 6年男子 3位 佐久間 聖也（成東）
- ◇ソフトボール投げ
 - 6年男子 3位 岩沢 拓実（鳴浜）
- ◇4×100mリレー
 - 5年男子 1位 松尾小学校
伊藤 駿
大沼 永遠
岩澤 駿斗
糸川 智哉

熱い声援に背中を押され

山武郡市小学校陸上競技大会



5年生男子リレー決勝では、松尾小学校がみごと優勝

山武郡市陸上競技大会は、6月3日、横芝光町の坂田池公園陸上競技場で開催。競技場では、各地区大会を勝ち抜いた42校の児童による熱い戦いが繰り広げられました。また、各テントやスタンド席からは、出場する選手へ大きな声援が送られ、大きな盛り上がりを見せていました。